

沖縄県議会議員一般選挙



投票日: **6月5日(日)**

投票時間: **午前7時から午後8時まで**

持参するもの: 投票所入場券
(入場券が無い場合、身分を証明できるもの)



問合せ 恩納村選挙管理委員会 ☎ 966-1200



恩納村文化情報センターだより V10.56

利用カード更新のお知らせ

文化情報センター利用カード登録から1年経過した方は、更新手続きがごさいます。更新手続きは、再度申請用紙に必要事項を記入いただき、現住所とご本人様確認のできる、**免許証や保険証、学生証等**でご確認いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

イベント終了!【開館1周年記念イベント おはなしリレー】

4月23日、恩納村文化情報センター開館一周年を記念し、「おはなしリレー」を開催しました。10時半～15時までの間に、読み手を変え1日に5回おはなし会を行いました。読み手は村内の読み聞かせサークルの皆様にご協力していただきました。英語での読み聞かせや人形劇、パネルシアターや楽器演奏など工夫を凝らした読み聞かせで、とても楽しいおはなし会になりました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



出張! 海辺のおはなし会

GWの5月5日、おんなの駅の内海側にて、初となる出張おはなし会を開催しました。天気にも恵まれ、青空の下でのおはなし会は、観光で訪れた方などたくさん参加があり盛況に終わることができました。次回の開催もお楽しみに!



恩納村文化情報センター 6月休館日 【休館日】6日、13日、20日、24日、27日 【資料整理日】16日

問合せ

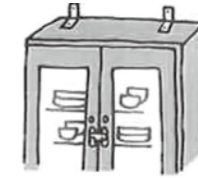
恩納村文化情報センター ☎ 904-0415 恩納村字仲泊1656番地8
☎ 098-982-5432 [HP] <http://www.onna-culture.jp/>

すぐにできる、地震への備え

「地震が少ない」と思われる沖縄でも、万一の事に備えて、慌てず行動できるよう、日頃から安全対策に心がけましょう。地震が起きたときに、家具が倒れたり、物が落ちてきたりしないよう、家の中の「安全対策」もしっかり考えて、できることから始めましょう。

家具の転倒防止対策

タンスや棚は「L型金具」などで壁や柱に固定し、引き出しや扉などは、中身が飛び出さないよう、「ストッパー」を取り付けましょう。



ガラスの飛散防止対策

扉や窓ガラスは「ガラス飛散防止フィルム」を貼っておきましょう。



テレビ等の落下防止対策

台にテレビやパソコンを載せている場合、「金具」や「耐震シート」で台を固定し、さらに「L型金具」などで壁や柱などに固定しておきましょう。



通路には物を置かない

玄関や避難口となる通路に倒れやすい物や避難の妨げになる物が置かれていないか、チェックしておきましょう。



安全なスペースの確保

家具の少ない安全な部屋を「家族の緊急避難スペース」として確保しておきましょう。



寝室に倒れそうな家具を置かない

就寝中に地震が起きた場合、子ども、高齢者、病人などは倒れた家具が妨げとなって避難が遅れたり、事故につながる恐れがあるので十分な配慮が必要です。



もし地震が起ったら...

地震が発生した場合は、あわてず身の安全を確保し、揺れがおさまってから、すみやかに安全な場所に避難しましょう。また、直後の「津波情報」にも耳を傾けてください。

1 落ち着いて身の安全を確保する

テーブルや机の下に身を隠すなどして、まずは自分の身を守ってください。



2 慌てず冷静に出火を防ぐ

使用中の火を素早く消し、ガスの元栓を閉めます。もし、火が出たら隣近所に協力を呼びかけ、落ち着いて消火にあたります。



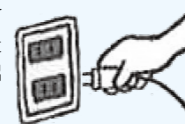
3 窓や戸を開け出口を確保する

建物のゆがみで戸が開かなくなる事があるので、出口の確保は確実にいきましょう。



4 停電の後の通電火災を防ぐ

避難で家を空ける時は、電気プラグを全て抜いておき、通電した際の漏電などによる出火を予防しましょう。



5 慌てて外に飛びださない

落下物や建物の倒壊など外には危険がいっぱいです。周囲の状況をよく確かめ、落ち着いて行動しましょう。



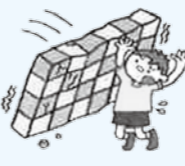
6 避難は徒歩で荷物は最小限に

非常持出品はリュック等に入れ、まとめておき、避難する時にはエレベーターや自動車は使用しないようにしましょう。



7 狭い路地、塀ざわ、川べりは要注意

塀や自販機の倒壊、瓦の落下などに注意しましょう。また、川べりや崖崩れが起こりそうな場所に近づかないようにしましょう。



8 山崩れ、崖崩れ、津波に注意

危険のある地域では早めに避難し、救助員の指示に従ってすみやかに行動しましょう。



9 正しい情報、正しい行動

うわさやデマに惑わされないよう、ラジオやテレビ、インターネットなどで正しい情報を把握しましょう。



10 避難は早めに、協力しながら

高齢者や体の不自由な人に声をかけ、けが人の手など、お互いで助け合い迅速に避難しましょう。



備えあれば憂いなし
この機会に考えて
みませんか?



問合せ 総務課 管財係 ☎ 966-1200